

時代の流れを力に つながる下田 新しい未来

令和3年度 施政方針 予算概要



市政の方針

今年の下田市制50周年に当たります。この記念すべき年を初年度とする今後10年の本市の方向性を示す新たな指針である第5次下田市総合計画を策定しました。市民委員や有識者などからなる審議会で、の真剣な議論を経て、そのテーマを「時代の流れを力につなげる下田 新しい未来」としました。

新型コロナウイルスによる社会構造の変革は、まさに劇的というレベルです。こうした「時代の流れ」をしつかりつかんで力に変え、そして、多様な主体と「つながる」として、これまでとは全く次元の異なる「新しい未来」を希求する、というものです。

今、リモートやテレワークにより、働き方、住まい方など様々な生活様式が大きく転換しようとしています。「三密

を避ける」という言葉に象徴されるように、人口密度の高い都市部ではワクチン接種が進んだとしても、今後のウィズコロナ・アフターコロナの社会では、「密」である都市そのものがリスクを抱えており、その価値の低下は免れないと指摘されています。一方、これまで「疎」であった本市は、自然が豊かで密を避けることができ、さらにお互いに顔の見える生活の場であることから、今後ますますその価値が見直され、多くの人々の憧れを集める可能性が高いと考えます。

「禍転じて福となす」と言います。「コロナ禍」から「コロナ福」に変える。それが、この時代を生きる私たちに求められる責務と考えます。そのため、様々な主体とつながり、新しい価値を創造していく。それが今年の方針です。人と人がつながる、行政と企業がつながる、下田と都市部がつながる、農林水産業と観光といった異なるものがつながることによって新たな価値を創造する。昔から東西交流の拠点だった本市ならではの古くて新しい手法です。

新型コロナウイルス感染症による新たな社会への転換点である今こそ、本市の特性を活かし「新しい未来」の実現に向け、職員と一丸となってチャレンジしてまいります。

予算編成の考え方

感染症拡大防止対策や経済対策関連経費の増加、経済活動の停滞による市税収入の減少は、公共施設の老朽化対策費の増大や公債費等の義務的経費の増加等により、ただでさえ厳しい本市の財政状況をさらに圧迫しており、歳出削減は不可避な状況です。

以上のことから、費用対効果の精査、優先順位の明確化等、様々な見直しを行い、事業を再構築して効率的かつ合理的な予算としました。

また、今年度は第5次下田市総合計画の初年度に当たります。この総合計画の「時代の流れを力に つながる下田 新しい未来」の「つながる」をキーワードとし、市民との協働や官民協働の取組、ワーケーションなど地域の枠を超えた多様なつながりを活かした事業も展開します。

令和3年度に向けて

コロナ禍という未曾有の災害の下、市政運営の難しさは覚悟の上とはいえ、想像以上の厳しさを痛感しています。

50年前、わずか9%だった高齢化率も、今や42%となっています。それが、市制50周年の今年の現状です。子ども

の数が減り、令和4年度には中学校が本市で一つとなりま。しかし、私たちの下田市には、美しい自然、国際色豊かな歴史と文化など、お金で買うことのできない計り知れない資産に満ちています。コロナ禍の中、先人たちから受け継いだ財産を活かしながら、さらに、多くの方々につながることのできる力を最大化し、本市が日本中、いえ世界中から羨ましがられ、皆が憧れるようなまちにしたい。そのため、今後も市長として、持てる力を尽くすとともに、市役所職員としっかりとチームワークを取り、効率的に市政を進められるよう努力してまいりますので、市民の皆様並びに議員各位の御理解、御協力と御指導御鞭撻を心よりお願い申し上げます。

令和3年度の主要な取組

主要な取組について、第5次下田市総合計画の4つの柱に沿ってご紹介します。

1 美しく生活しやすいまち



●新たな下田市環境基本計画を策定します。

環境基本計画策定事業 282万円

●下田登録まち遺産等の維持・修繕に対して助成します。

景観推進事業

1019万2千円

●橋梁の維持管理コストの削減のため、橋梁長寿命化修繕計画の見直しを進めます。

橋梁維持事業（橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託等）

4523万4千円

2 郷土への誇りと愛着を育むまち



●都市機能の誘導と公共交通の連携によるコンパクトなまちづくりを実現するため、立地適正化計画の策定、地域公共交通網形成計画の改定を進めます。

都市計画総務事務（立地適正化計画策定業務委託等） 1433万2千円

公共交通推進事業 2547万4千円

●昨年度に整備したICT機器を活用し、新たな授業展開を図り、教育内容の魅力化に努めます。

奨学振興事業（プログラムニング教育業務委託、体験プログラム事業費補助金等） 1169万7千円

●新下田中学校の校舎の大規模改修及び新体育館の建設を進めます。

中学校再編整備事業 10億3864万6千円

●実行委員会において、事業を検討し、実施します。

市制50周年記念実行委員会補助金 500万円

●スポーツ分野での地域おこし協力隊の活用等によるスポーツ振興に取り組みます。

社会体育活動推進事業 783万4千円

3 人が集い、活力のあるまち



●森林経営管理制度の運用に向けた意向調査を進め、森林環境整備に取り組みます。

林業振興事業 1627万2千円

●鳥獣害対策の体制強化と効率化を推進します

有害鳥獣対策事業 1931万3千円

●ロケ誘致を積極的に行うとともに、しくもんの体験プログラムやジャオサイト等の地域資源を活用した観光事業の磨き上げを図ります。

観光まちづくり推進事業 6351万9千円
世界一の海づくり事業 3410万3千円
広域観光推進事業 2060万円

4 安全・安心なまち



●敷根避難路の整備や災害用備蓄品の購入、家具等の固定、住宅の耐震化といった防災対策を促進します

防災施設等整備事業（敷根避難路） 3910万円

●福祉事務所に「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、子育て相談支援体制の整備や児童虐待防止対策を強化します。

子ども家庭相談事業（子ども家庭総合支援拠点運営関係等） 388万8千円

●田牛地区の堤防嵩上げ整備に向けた基本計画を策定します。

漁港海岸保全整備事業（田牛地区海岸保全施設整備事業基本計画策定業務委託） 480万円

●稲梓小学校での放課後児童クラブの開設、低年齢児の保育ニーズへの対応として0歳児受入枠の拡大を実施します。

放課後児童対策事業 3106万8千円

●不妊治療への支援や母子健康管理の強化を図ります。

母子保健相談指導事業 1743万4千円